

組立・施工説明書

ソレイド テラス囲い 【片入隅】

《お願い》

商品の組立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組立方法、施工方法をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、安全に正しく組立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください



このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組立て、施工される方にお渡しください。
お施主様向けの取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- 本説明書は、「ソレイド テラス囲い [片入隅]」の組立て、施工について説明しています。
本体の組立て、施工については、本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。








本書内の表記

- 商品の組立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。
内容をよくご理解のうえ、商品の組立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表記	意味
 改訂	商品や作業に変更があったことを示しています。 必ず変更点を確認のうえ、作業を行ってください。
 ご注意	作業上の注意して頂きたい内容を示しています。
 Check	確認して頂きたい内容を示しています。
 ポイント	商品の組立・施工を行う際の作業のポイントを示しています。
 電気工事	電気工事士の資格を有する方が行う作業を示しています。
 電動ドライバー禁止	電動ドライバーを使用してはいけないことを示しています。
 シーリング材	必ずシーリングを行って頂きたい箇所を示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.3
同梱一覧	P.3
全体構成図	P.5
部材の切詰め	P.6
部材の加工	P.6
壁面部材の施工	P.10
壁面部材の取付	P.10
根太掛けの取付	P.10
躯体たて枠の取付	P.10
垂木掛けの取付	P.11
本体フレームの施工	P.13
前枠キャップの取付	P.13
柱の配置	P.14
妻垂木の取付	P.15
柱の固定	P.16
妻垂木補助金具の取付	P.17
フレーム寸法の確認	P.17
入隅部のシーリング	P.18
入隅用アタッチメントの加工・取付	P.19
大引き・束の取付（床仕様 出幅 7～9 尺の場合）	P.20
開口部・屋根部の施工、基礎工事	P.21
開口部の施工	P.21
屋根部の施工	P.21
妻 FIX の施工	P.21
基礎（柱・束）の固定	P.21
床部の施工	P.22
床仕様	P.22
商品断面図	P.25
商品断面図	P.25

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 注意

- 仮設足場などでの高所作業では安全作業のため安全帯を着用してください。
- 商品の運搬、組立て、取付けは相応の人数で行ってください。
- 本商品の組立て、取付けは、所定のボルト・ねじを使用し最後まで確実に締付けてください。締付け不良は漏水や事故につながるおそれがあります。
- 取付けは、柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず取付けてください。商品の破損や部材の脱落につながるおそれがあります。
- コーチねじの取付けは所定の下穴を必ずあけてください。
- 経年劣化などで構造材が損傷している場合は、お施主様と打合せをし、復旧、補強工事を行ってから商品を取付けてください。
- シーリングは説明書に従って必ず行ってください。漏水につながるおそれがあります。
- 外壁と商品とのシーリングは、プライマーを塗布し、変成シリコン系シーリング材をご使用ください(別途手配品)。漏水につながるおそれがあります。
- ポリカーボネート板へのシーリングは、必ず脱アルコール形のシーリング材をご使用ください(別途手配品)。ポリカーボネート板の接着不良やひび割れにつながるおそれがあります。
- アルミ部材は鉄などの異種金属との接触で腐食が進行します。必要に応じて塗料、ビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
- テラス囲い屋根の上に乗らないでください。商品が破損したり、転落によりケガをしたりするおそれがあります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 高所作業では、安全確保や倒壊防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- 商品の運搬、組立て、取付けは相応の人数で行ってください。
- 作業は各作業工程を考慮して進めてください。また、国家資格、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
- 作業者が相互に安全、健康状態について確認を行ってください。
- 事故が発生した場合は作業を中断し、安全を確保のうえで、ただちに手当てを行ってください。

作業前の確認

同梱一覧

■片入隅用部材(床仕様)

姿 図								
品 名 (単位: mm)	バックアップ材	バックアップ材	ブラケット	ブラケット	キャップ	ブラケット	六角ボルト (M6×16)	セライト付 フランジナット
品 番	K-49223	K-49223	6K-16325	6K-15578	6K-15579	6K-17354	SBH-M06016	3K-13553
BKS-(DS)-TUK-09-Y	1 (L=1000)	2	1	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-12-Y	1 (L=1300)	2	2	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-15-Y	1 (L=1600)	2	2	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-18-Y	1 (L=1900)	2	3	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-21-Y	2 (L=1300)	2	3	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-24-Y	2 (L=1300)	2	4	2	1	2	4	4
BKS-(DS)-TUK-27-Y	2 (L=1600)	2	5	2	1	2	4	4
備 考	φ15	φ15 L=3000	妻垂木用	根太掛け・ 垂木掛け用	デッキ端部 カバー用	柱脚用	—	—


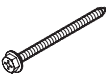



姿 図								—
品 名 (単位: mm)	座金網込コーチねじ (φ6×90)	座金網込コーチねじ (φ6×110)	あと施工 アンカー	トラスタッピンねじ (φ5×10)	束柱固定 ブラケット	コンクリート 用ねじ	なべドリルねじ (φ4×19)	組立・ 施工説明書
品 番	3K-15126	3K-15126	3K-10481	ET-5010	4K-14291	4K-19721	DN-4019	—
BKS-(DS)-TUK-09-Y	4	2	4	4	—	—	2	1
BKS-(DS)-TUK-12-Y	6	2	4	4	—	—	4	1
BKS-(DS)-TUK-15-Y	6	2	4	4	—	—	4	1
BKS-(DS)-TUK-18-Y	8	2	4	4	—	—	6	1
BKS-(DS)-TUK-21-Y	8	2	4	6	1	1	9	1
BKS-(DS)-TUK-24-Y	10	2	4	6	1	1	11	1
BKS-(DS)-TUK-27-Y	12	2	4	6	1	1	13	1
備 考	—	—	—	—	—	—	—	—

■束

姿 図				
品 名 (単位: mm)	トラスタッピンねじ (φ5×10)	束柱固定 ブラケット	コンクリート用 ねじ	なべドリルねじ (φ4×19)
品 番	ET-5010	4K-14291	4K-19721	DN-4019
BKS-(DS)-TUC	2	1	1	1
備 考	—	—	—	—

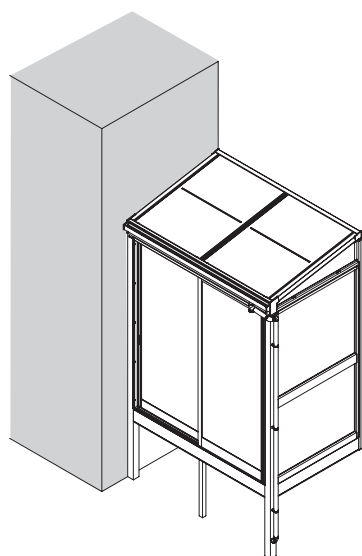
■片入隅用部材(土間仕様)

姿 図					
品 名 (単位：mm)	バックアップ材	バックアップ材	ブラケット	ブラケット	ブラケット
品 番	K-49223	K-49223	6K-16325	6K-15578	6K-17354
BKS-(DS)-TUK-18-D	1 (L=1900)	2	3	1	2
BKS-(DS)-TUK-27D	2 (L=1600)	2	5	1	2
備 考	φ15	φ15 L=3000	妻垂木用	垂木掛け用	柱脚用

姿 図						—
品 名 (単位：mm)	座金組込コーチねじ (φ6×90)	座金組込コーチねじ (φ6×110)	あと施工 アンカー	トラスタッピンねじ (φ5×10)	なべドリルねじ (φ4×19)	組立・ 施工説明書
品 番	3K-15126	3K-15126	3K-10481	ET-5010	DN-4019	—
BKS-(DS)-TUK-18-D	3	1	4	5	6	1
BKS-(DS)-TUK-27D	5	1	4	18	10	1
備 考	—	—	—	—	—	—

全体構成図

- 本文は外観左入隅を基準に説明しています。
- 外観右入隅の場合は逆勝手にて施工してください。

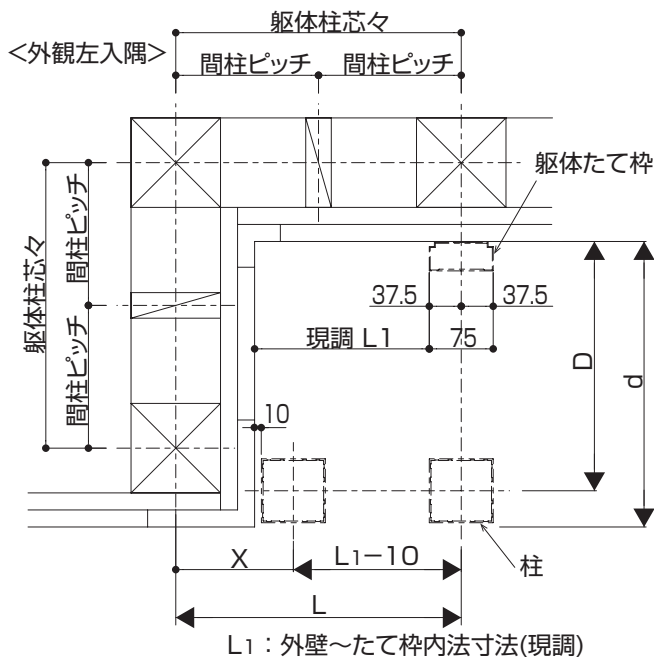


部材の切詰め

部材の加工

現調

1. たて枠を仮置きして、L1寸法を現調してください。
2. 公式に代入し、切詰め基準寸法Xを算出してください。



$$X = L - (L1 - 10)$$

$$X = \text{[]} \text{ mm}$$

L : ソレイド規格間口

D : ソレイド規格出幅

d : 躯体出幅

呼称間口	L
1.0間	1820
1.5間	2730
2.0間	3640

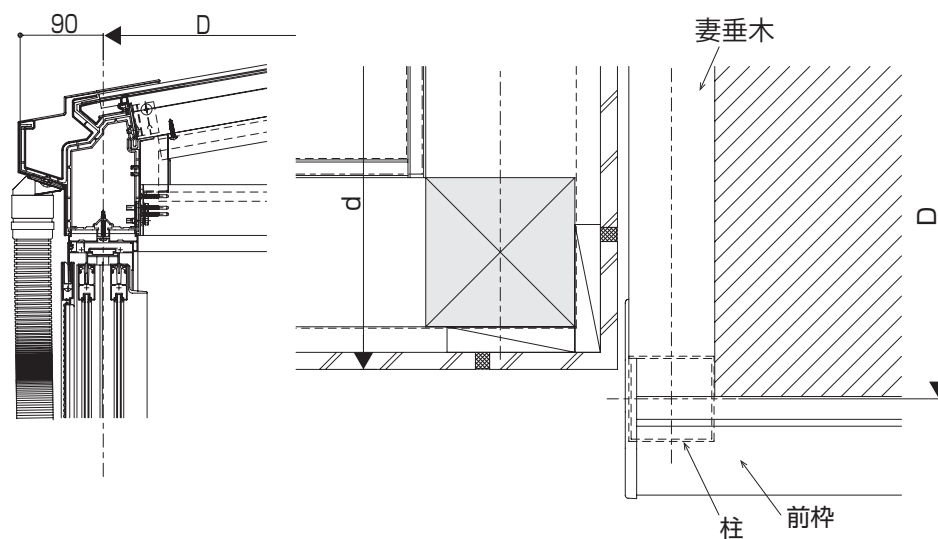
間口の切詰め

1. 切詰め基準寸法Xを元に部材を加工してください。
詳細は部材の加工を参照してください。

(単位 : mm)

出幅の切詰め

1. 出幅を切詰めする場合(D1)の垂木掛け取付位置は、別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」 「切断・加工要領図」－「切詰め」－「出幅方向の切詰め」を参照してください。
2. Dとdの関係によって前枠の雨樋が入隅部よりも出ることがあります。
きれいに納める場合には、別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」 「切断・加工要領図」－「切詰め」－「出幅方向の切詰め」を参照し、出幅を切詰めてください。



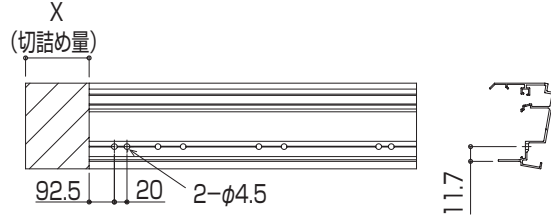
呼称出幅	D
3尺	870
4尺	1170
5尺	1470
6尺	1770
7尺	2070
8尺	2370
9尺	2670

D：ソレイド規格出幅

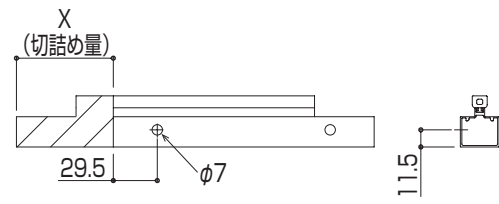
部材の加工

《仕様共通》

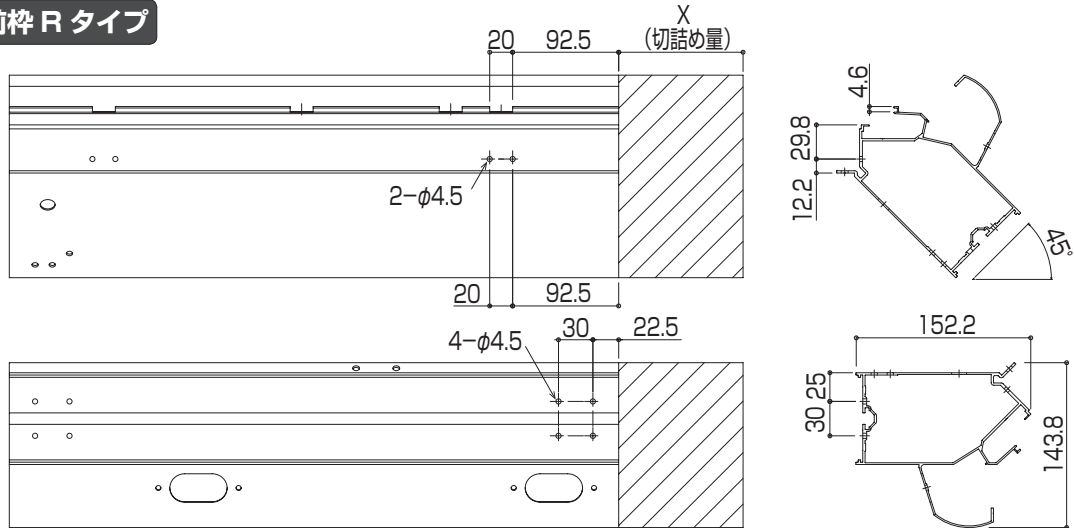
垂木掛け



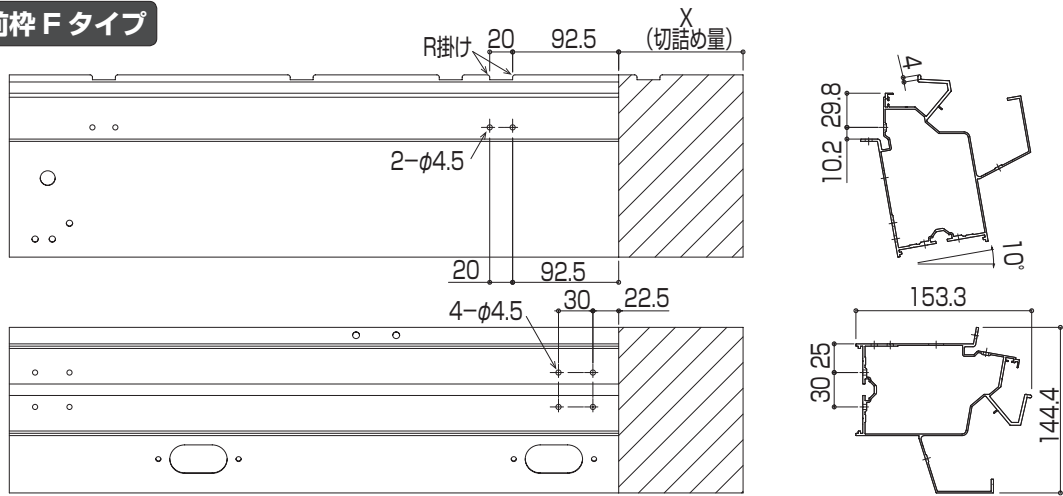
中棧



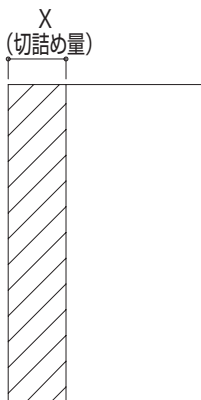
前枠 R タイプ



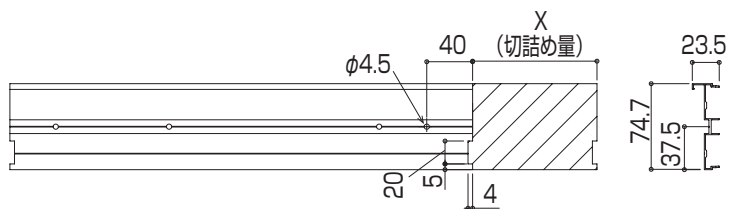
前枠 F タイプ



屋根ふき材



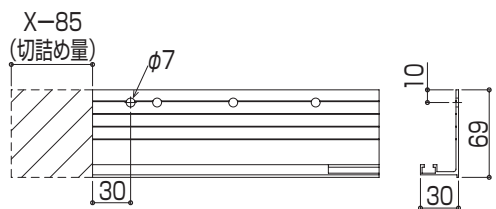
上枠アタッチメント



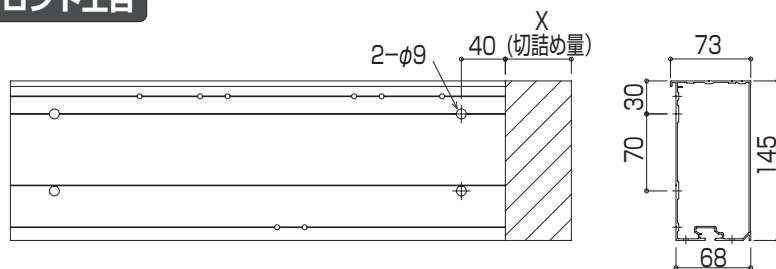
(単位 : mm)

《床仕様》

根太掛け



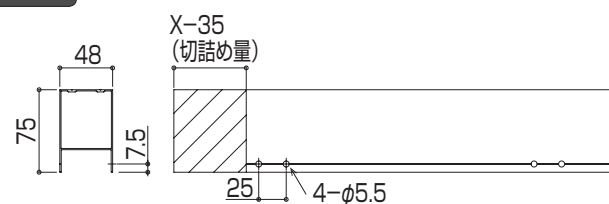
フロント土台



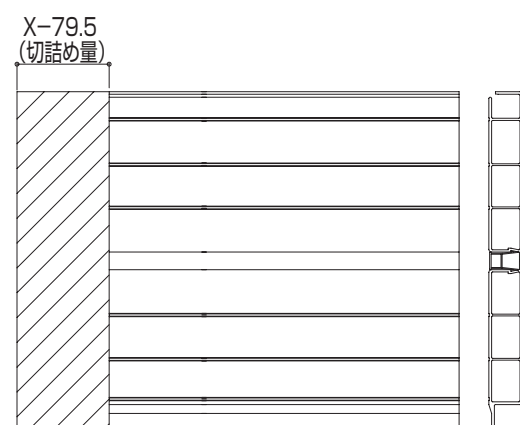
フロント土台アタッチメント



大引



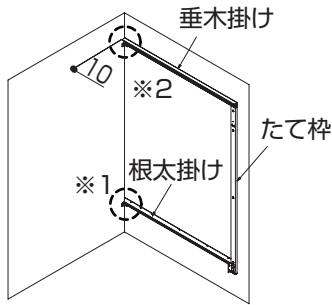
デッキ材



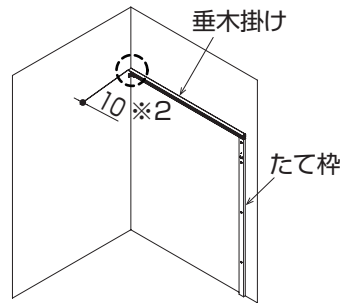
壁面部材の施工

壁面部材の取付

《床仕様》



《土間仕様》



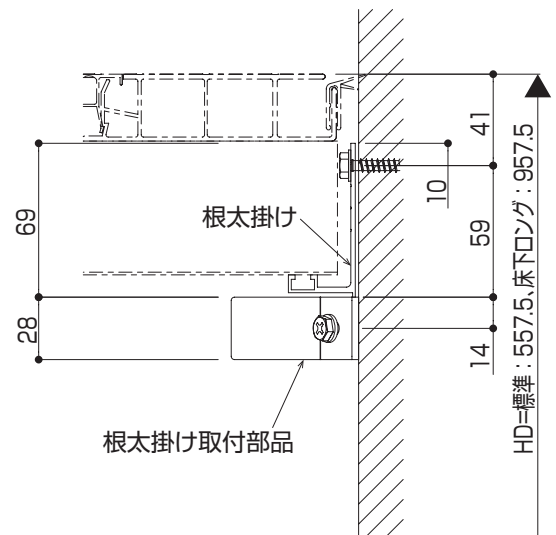
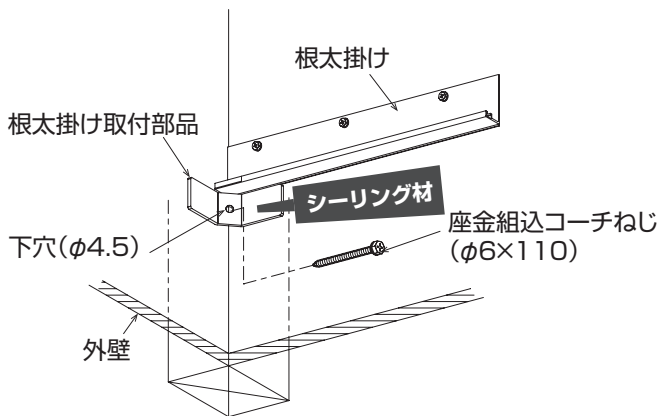
根太掛けの取付

《床仕様》

1. 根太掛けの入隅部（※1）に根太掛け取付部品を取付けてください。
φ6コーチねじは下穴（φ4.5）をあけ、シーリング材を充てんしてからねじ込んでください。
2. 根太掛けの取付方法は、「ソレイド テラス囲い 床仕様」「本体フレームの施工」－「壁面部材の施工」－「根太掛けの取付」を参照してください。

⚠ 注意

- 躯体にあけた下穴に確実にシーリング材を充てんしてください。
- コーチねじは確実にねじ込んでください。



躯体たて枠の取付

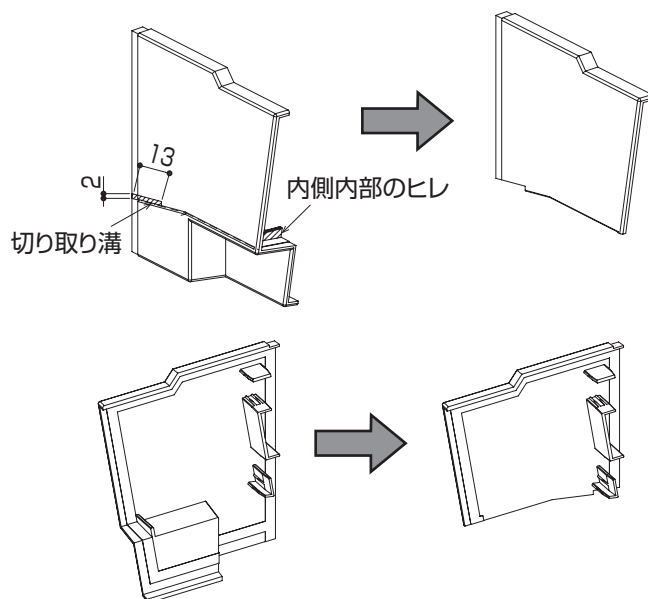
1. 躯体たて枠の取付方法は、別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「本体フレームの施工」－「壁面部材の施工」－「躯体たて枠の取付」を参照してください。

(単位：mm)

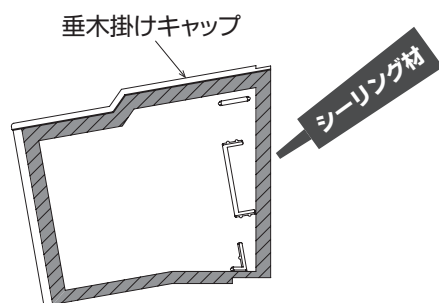
垂木掛けの取付

垂木掛けキャップの取付（入隅側）

1. 切り取り溝に沿って、キャップを切欠いてください。
内側下部のヒレも取除いてください。



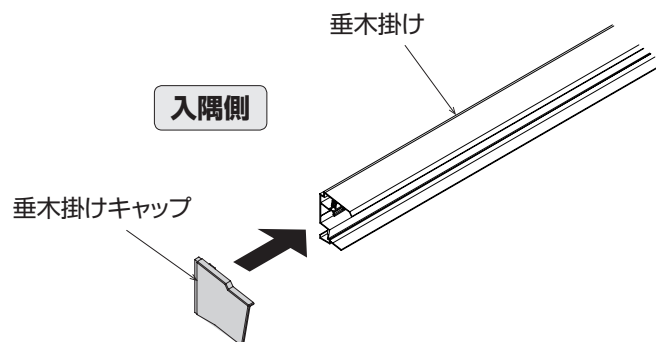
2. 垂木掛けキャップにシーリングを行ってください。



3. 垂木掛けキャップを垂木掛けに取付けてください。

お願い

- 確実に挿入されていることを確認してください。



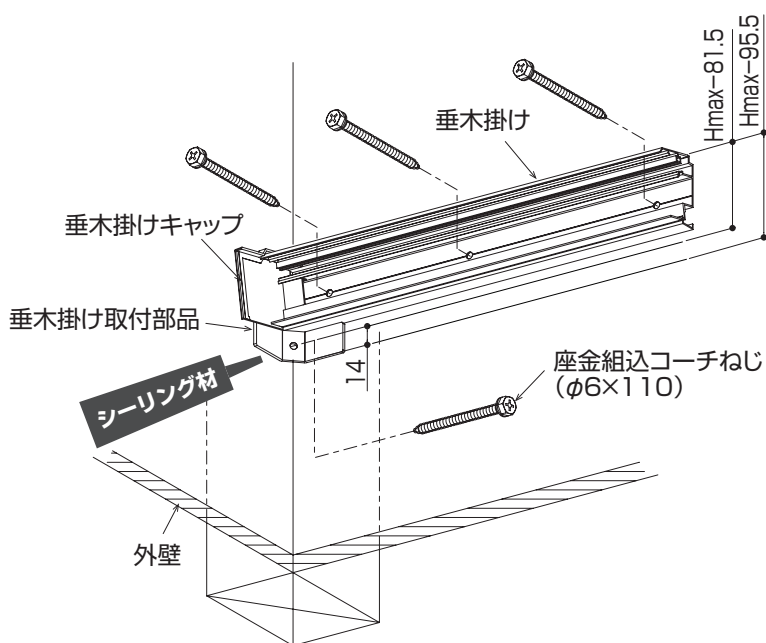
(単位：mm)

垂木掛けの取付

1. 垂木掛けの入隅部(※2)に垂木掛け取付部品を取付けてください。
φ6コーチねじは下穴(φ4.5)をあけ、シーリング材を充てんしてからねじ込んでください。
2. 垂木掛けの取付方法は、別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「本体フレームの施工」－「壁面部材の施工」－「垂木掛けの取付」を参照してください。

⚠ 注意

- 躯体にあけた下穴に確実にシーリング材を充てんしてください。
- コーチねじは確実にねじ込んでください。



(単位：mm)

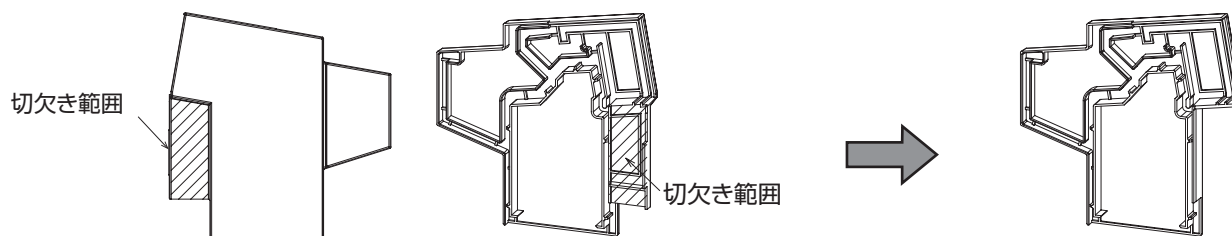
本体フレームの施工

前枠キャップの取付

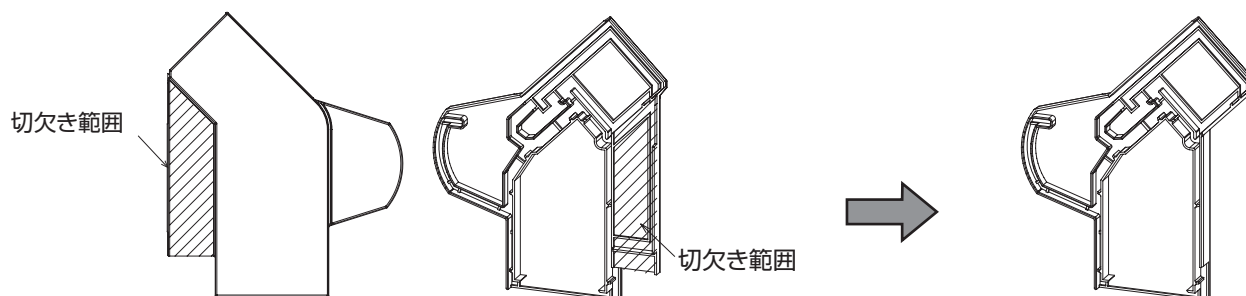
前枠キャップの取付（入隅側）

1. 前枠キャップを切欠いてください。

《 F タイプ 》

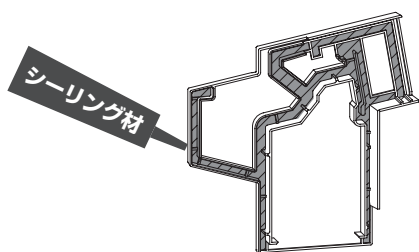


《 R タイプ 》

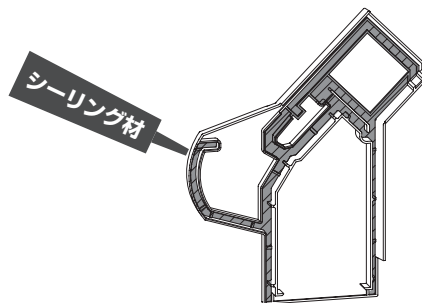


2. 前枠キャップにシーリング材を充てんしてください。

《 F タイプ 》



《 R タイプ 》



3. 前枠キャップを前枠（入隅側）に取付けてください。

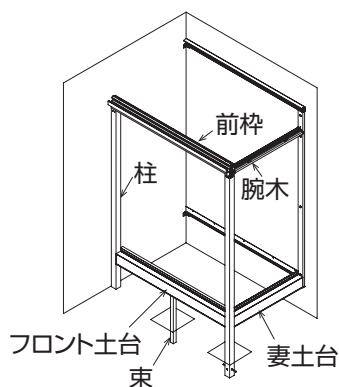
お願い

- 確実に挿入されていることを確認してください。

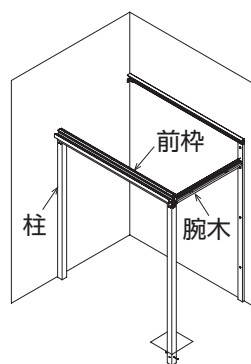
柱の配置

- 1.別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「本体フレームの施工」を参照してください。
- 2.前枠の取付時は事前に入隅側に前枠のキャップを取付けてください。

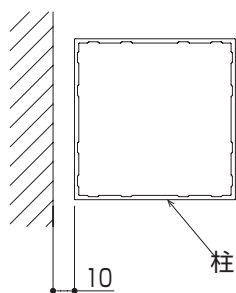
《床仕様》



《土間仕様》



- 3.外壁から10mmの位置に柱を配置してください。



《床仕様》

妻土台・フロント土台の取付、束の取付、前枠・腕木の取付

《土間仕様》

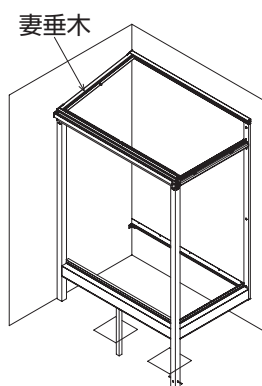
腕木の取付、前枠の取付

別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「本体フレームの施工」を参照してください。
前枠の取付時は事前に入隅側に前枠キャップを取付けてください。

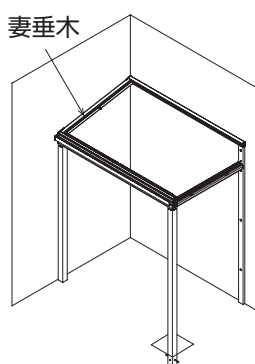
妻垂木の取付

1.別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「屋根部の施工」を参照してください。

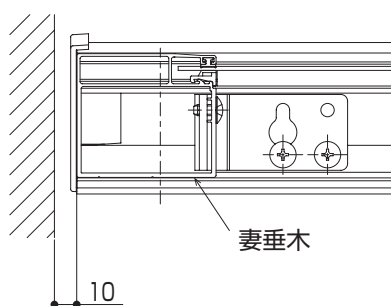
《床仕様》



《土間仕様》



2.外壁から10mmの位置に妻垂木を取付けしてください。

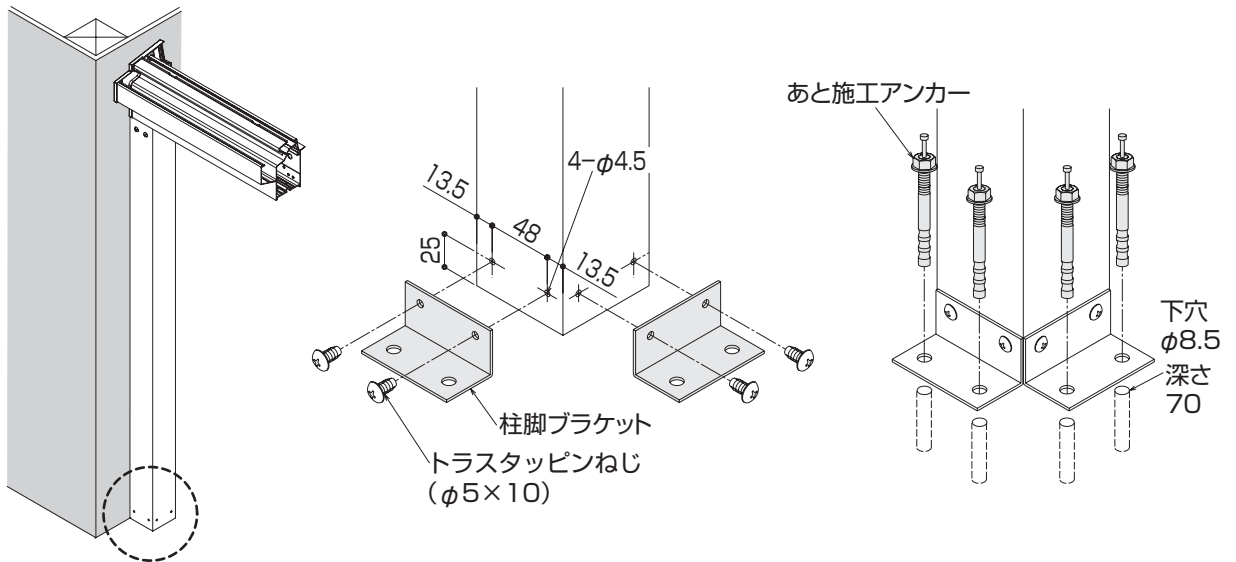
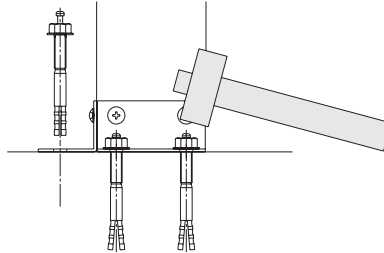


柱の固定

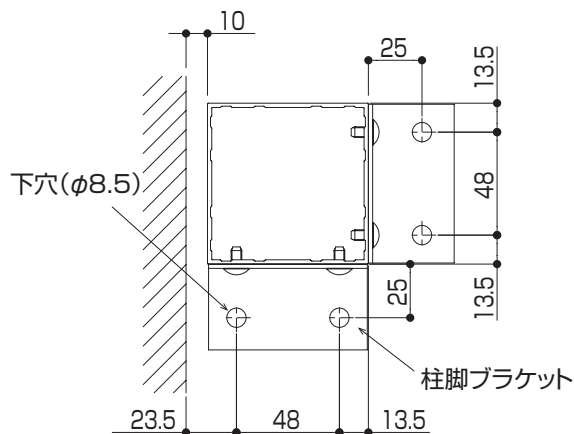
1. 入隅部の柱の埋込みが確保できない場合、柱を切断し、柱脚ブラケットを使用して固定してください。

お願い

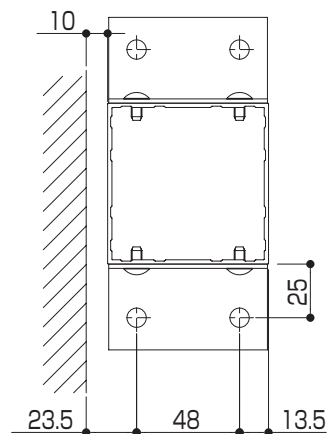
- 孔内の切粉を除去後、アンカーを挿入し、芯棒が本体の頂部に接するまでハンマーで打ち込んでください。



《床仕様》



《土間仕様》



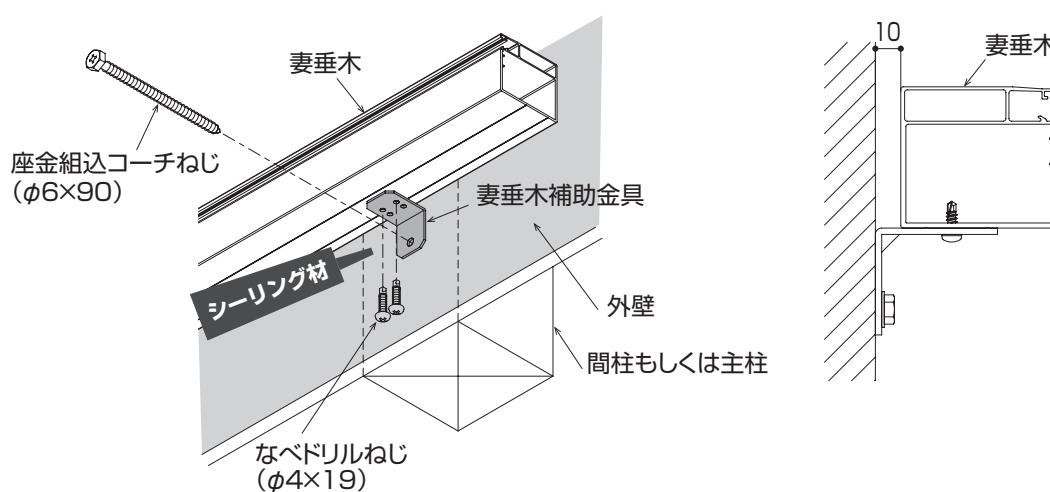
(単位：mm)

妻垂木補助金具の取付

1. 妻垂木補助金具を間柱または主柱に取付けてください。
φ6コーチねじは下穴(φ4.5)をあけ、シーリング材を充てんしてからねじ込んでください。
2. 妻垂木を妻垂木補助金具に取付けてください。

⚠ 注意

- 躯体にあけた下穴に確実にシーリング材を充てんしてください。
- コーチねじは確実にねじ込んでください。



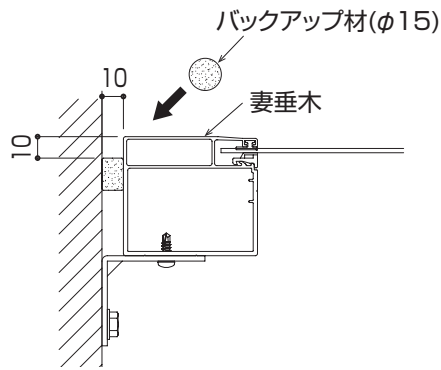
フレーム寸法の確認

別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」「屋根部の施工」を参照してください。

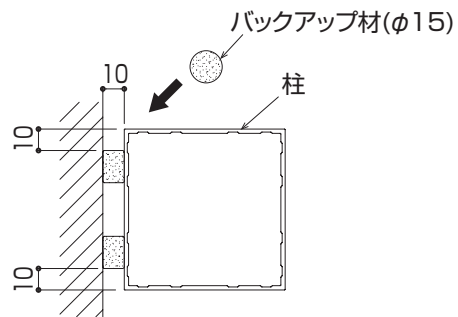
入隅部のシーリング

1.バックアップ材をシール深さが約10mmになるまで押込んでください。

妻垂木と躯体のすき間

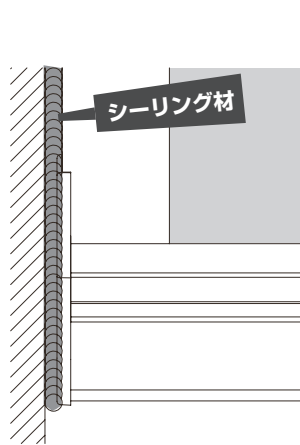


柱と躯体のすき間

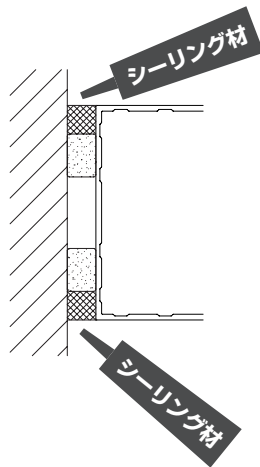


2.下図を参照し、シーリング材を充てんしてください。

妻垂木と躯体のすき間

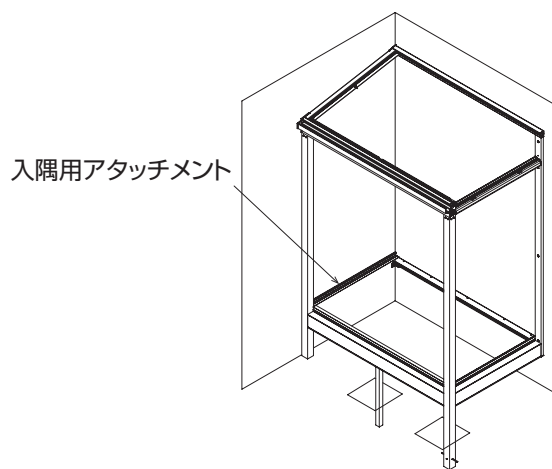


柱と躯体のすき間



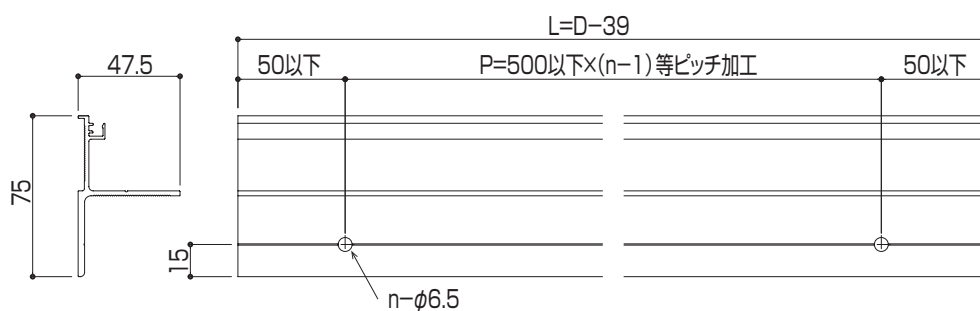
入隅用アタッチメントの加工・取付

《床仕様》



入隅用アタッチメントの加工

1. 下地材の位置 (P=500mm以下) にあわせ、入隅用アタッチメントにφ6.5穴をあけてください。

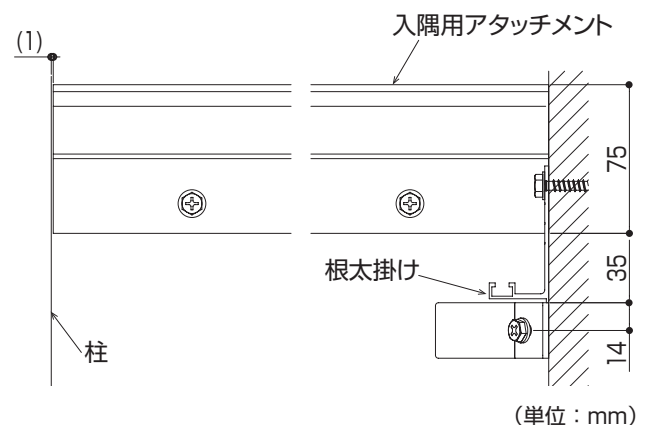
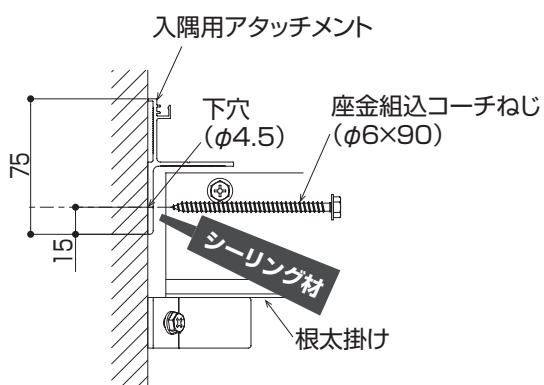


入隅用アタッチメントの取付

1. 入隅用アタッチメントを外壁に取付けてください。
φ6コーチねじは下穴(φ4.5)をあけ、シーリング材を充てんしてからねじ込んでください。

⚠ 注意

- 同梱しているコーチねじの長さは90mmです。取付先の壁厚を確認し、内壁を傷めそうな場合は長さ75mmのコーチねじを使用してください。(別途手配品)
- 躯体にあけた下穴に確実にシーリング材を充てんしてください。
- コーチねじは確実にねじ込んでください。

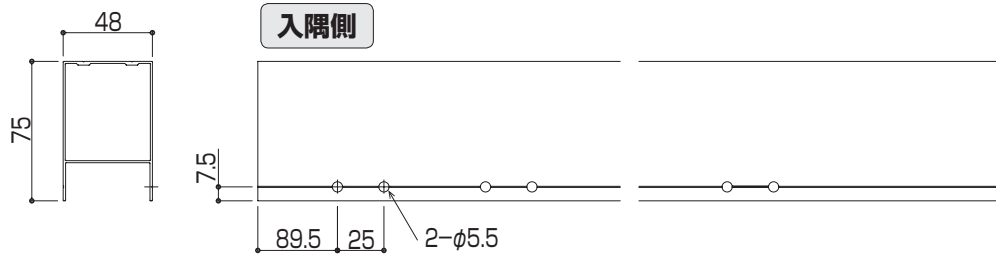


(単位：mm)

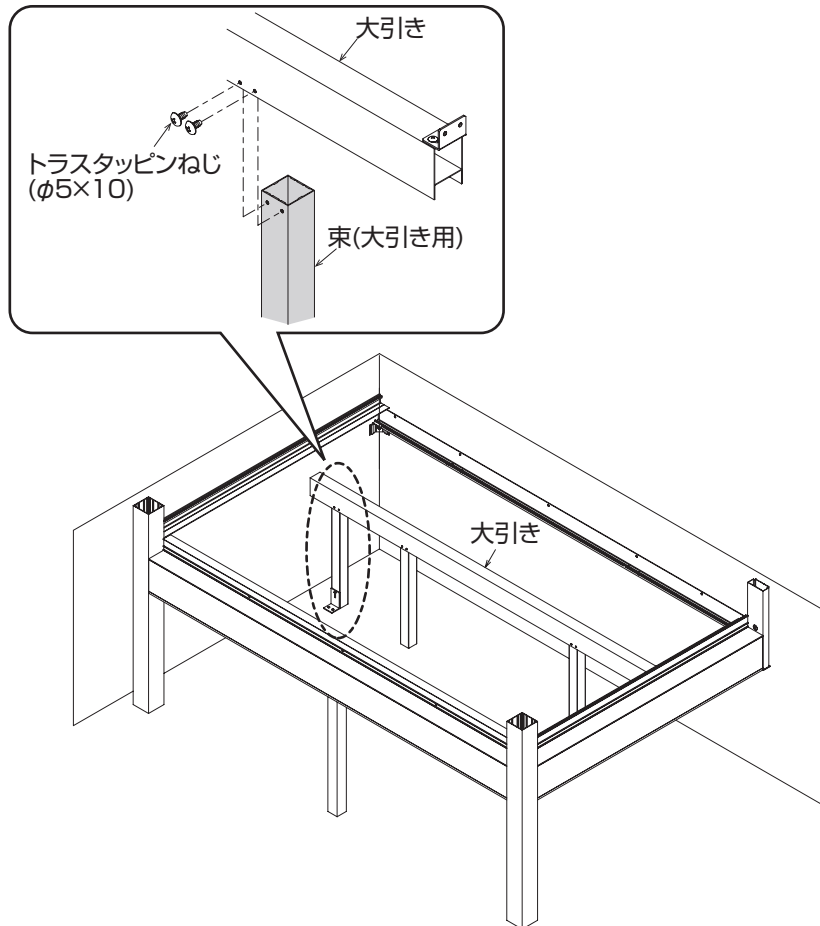
大引き・束の取付 (床仕様 出幅 7～9 尺の場合)

・床仕様に追加して、束を大引きの入隅側に取り付けてください。

1. 大引きの入隅側に追加で穴 (φ5.5) をあけてください。

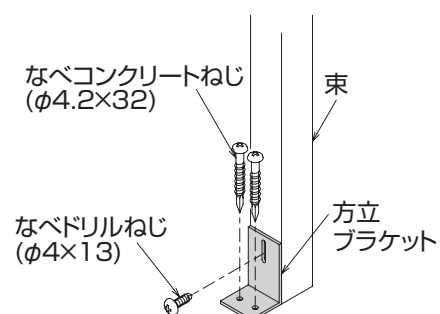


2. 束を手順1.で加工した位置に取り付けてください。



入隅側大引きの束を埋込まない場合

方立ブラケットセット (2WS-K-AA-B1) を使用して固定してください。
(別途手配品)



(単位: mm)

開口部・屋根部の施工、基礎工事

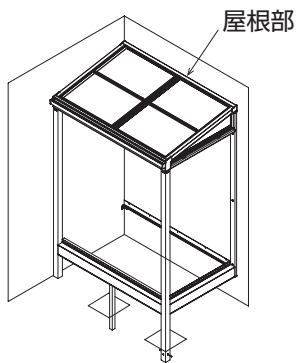
開口部の施工

別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」 「開口部の施工」を参照してください。

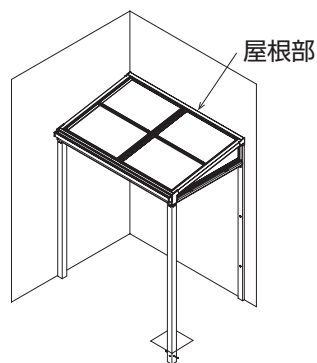
屋根部の施工

別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」 「屋根部の施工」を参照してください。

《床仕様》



《土間仕様》



妻FIXの施工

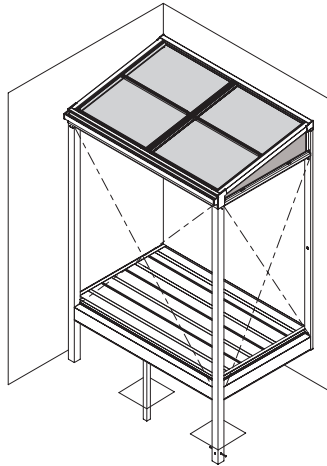
別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」
「屋根部の施工」－「妻FIX部の施工」を参照してください。

基礎（柱・束）の固定

別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様／土間仕様」
「基礎工事」－「基礎（柱・束）の固定」を参照してください。

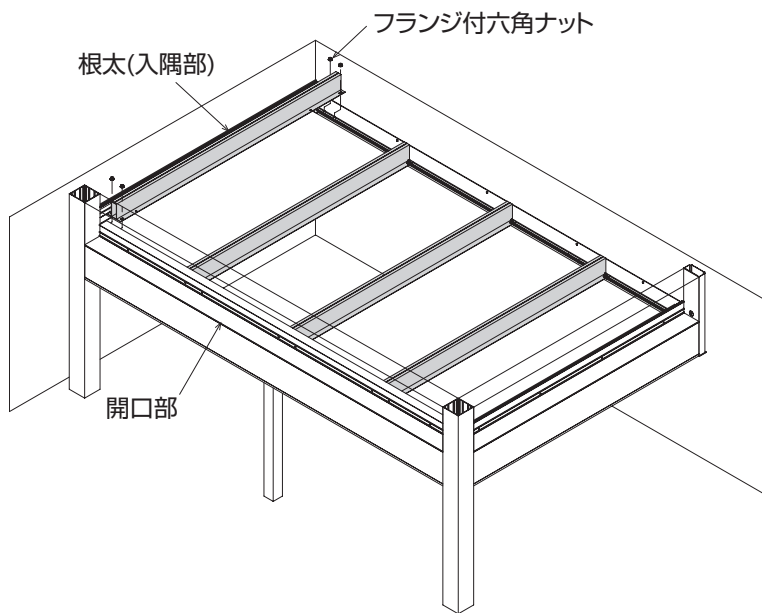
床部の施工

床仕様

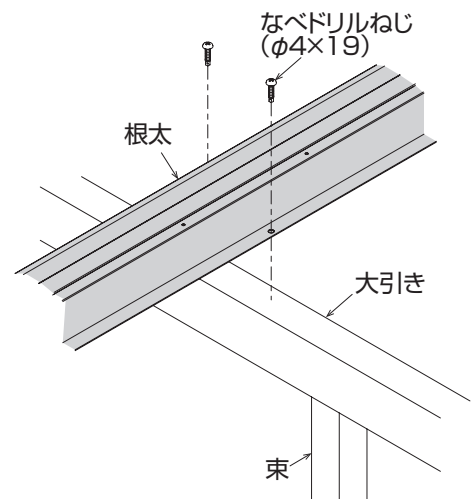


根太の取付

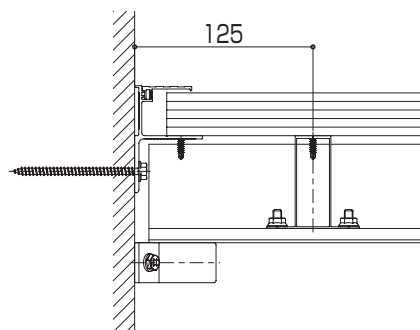
1. 根太を床仕様に追加で入隅側に取付けてください。
取付方法は別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様」 「床部の施工」を参照してください。



出幅 7 ~ 9 尺の場合



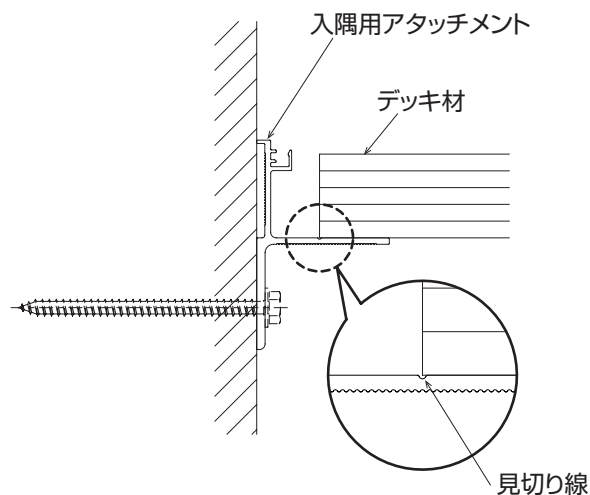
【根太取付位置】



(単位 : mm)

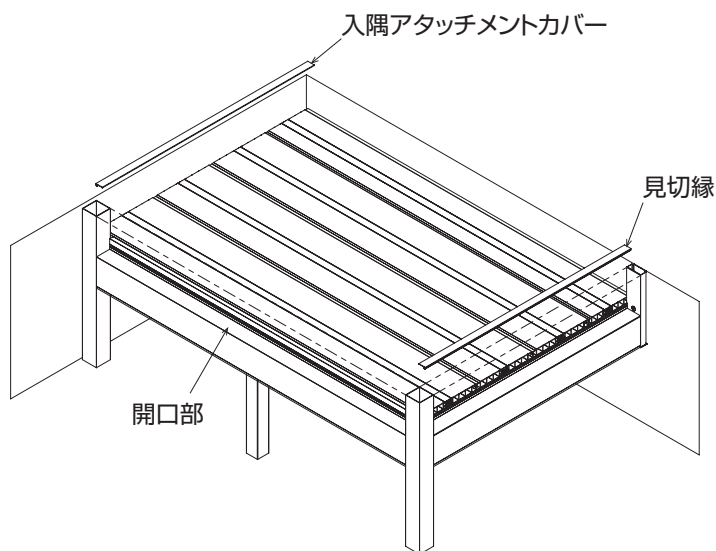
デッキ材の取付

1. 下図を参考に入隅用アタッチメントの見切り線にあわせ、デッキ材を配置してください。
取付方法は、別冊「ソレイド テラス囲い 床仕様」「床部の施工」を参照してください。

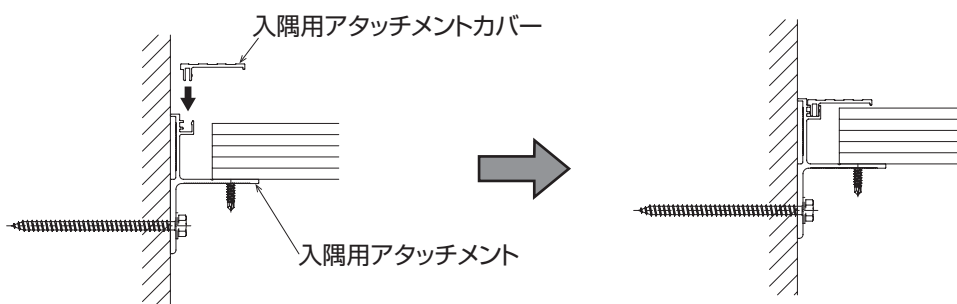


入隅用アタッチメントカバー・見切縁の取付

1. 入隅用アタッチメントカバーを入隅用アタッチメントに取付けてください。
2. 見切縁を妻土台アタッチメントに取付けてください。

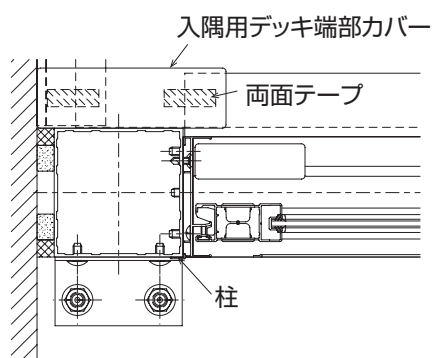


- 入隅用アタッチメントカバー・見切縁は木片とハンマーを使用して取付けてください。



入隅用デッキ端部カバーの取付

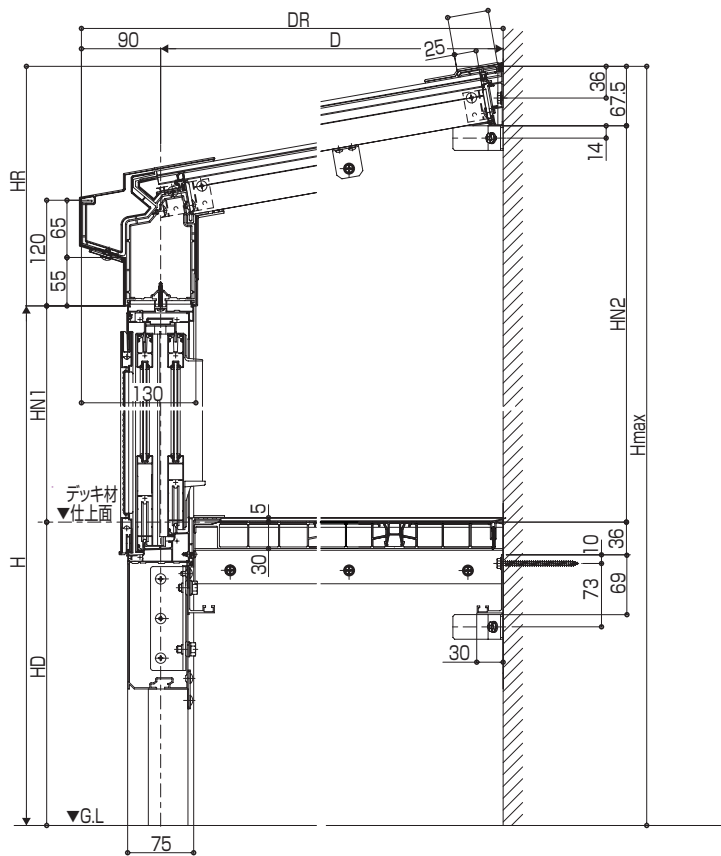
1. 入隅用デッキ端部カバーの両面テープのハクリ紙をはがし、入隅のコーナー部（柱側）に貼付けてください。



商品断面図

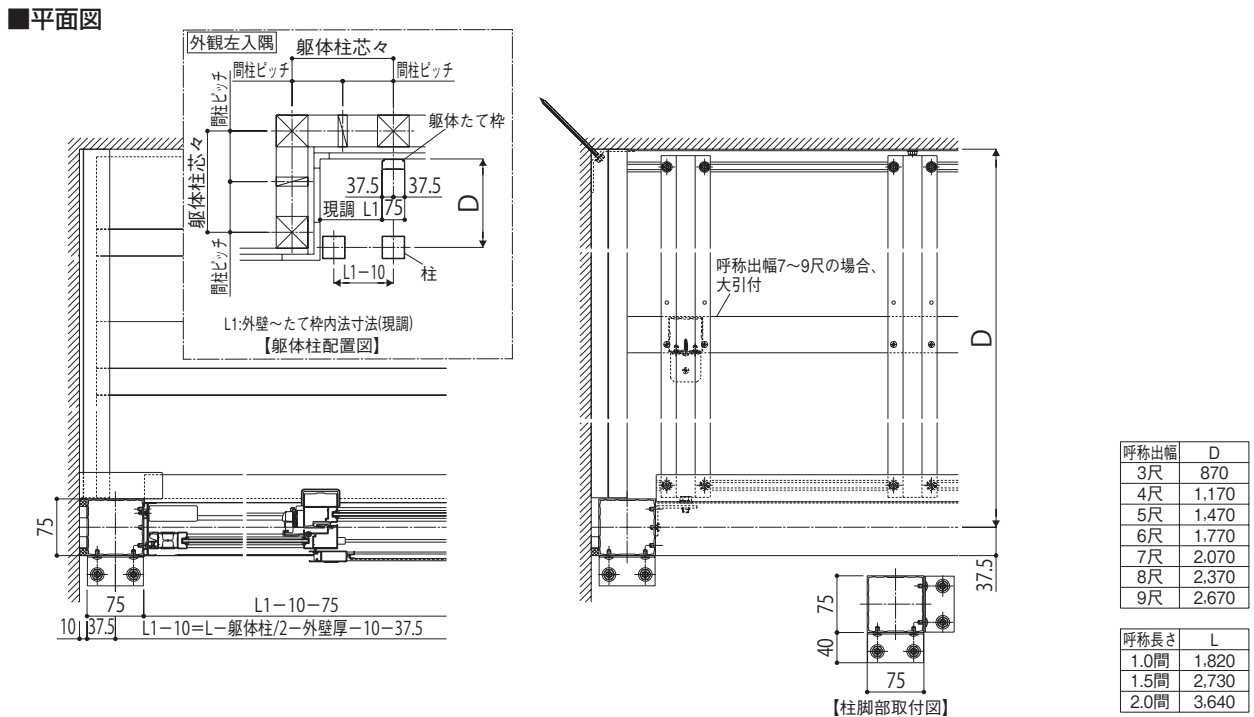
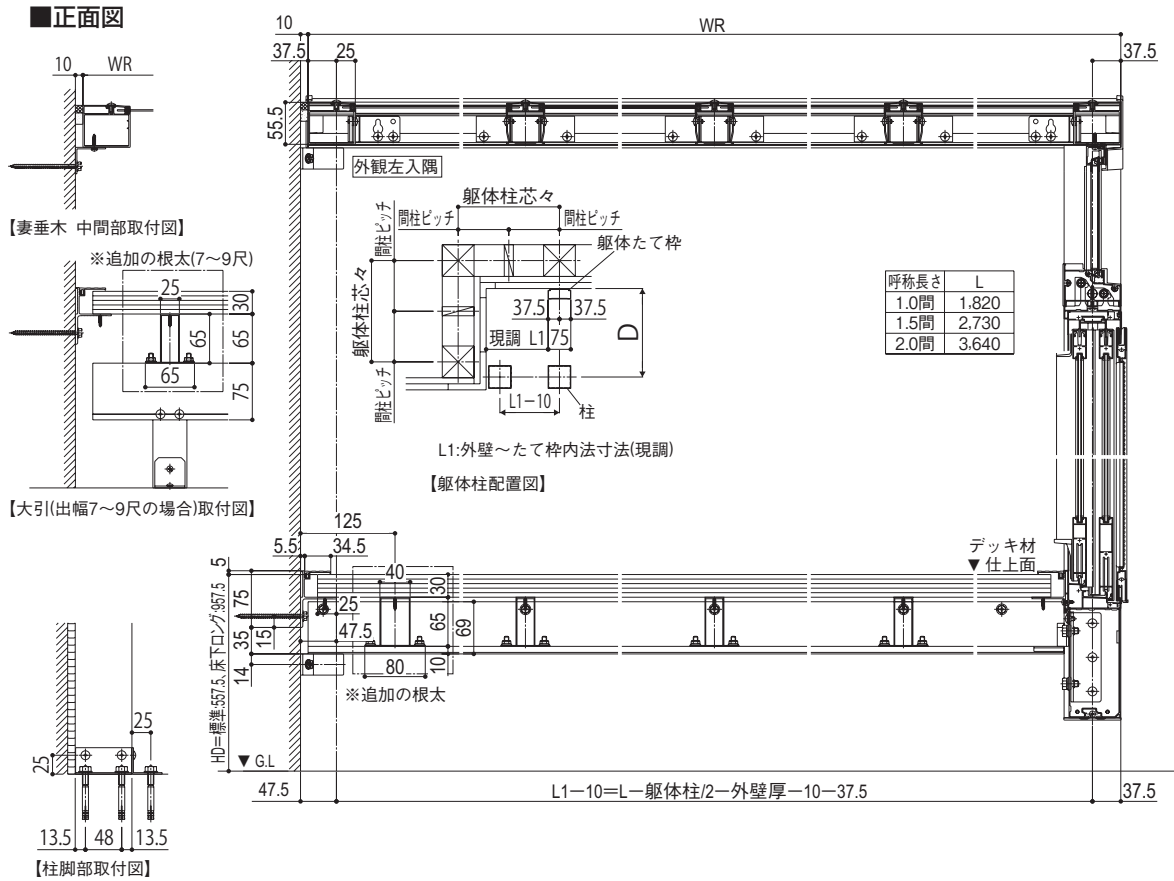
商品断面図

《床仕様》



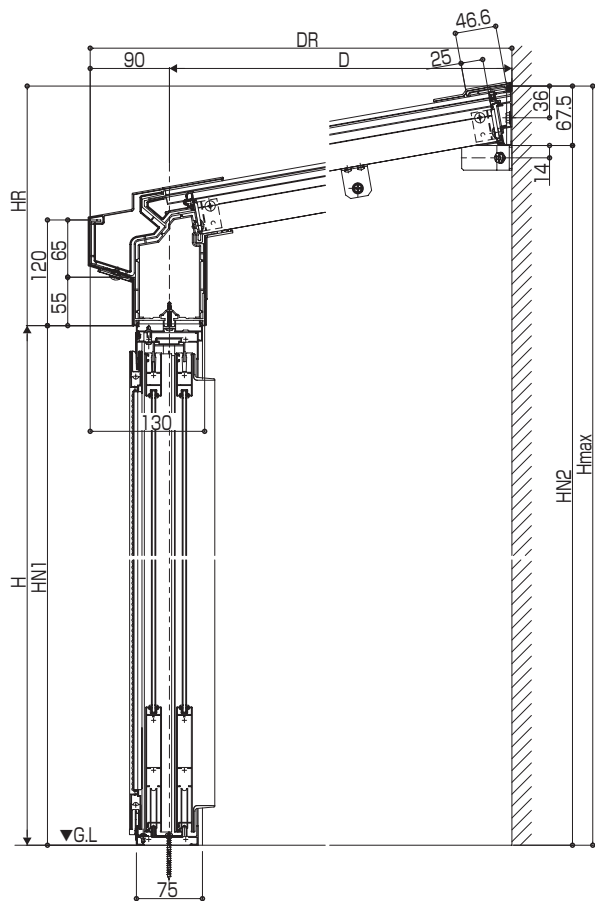
(単位 : mm)

商品断面図



(単位：mm)

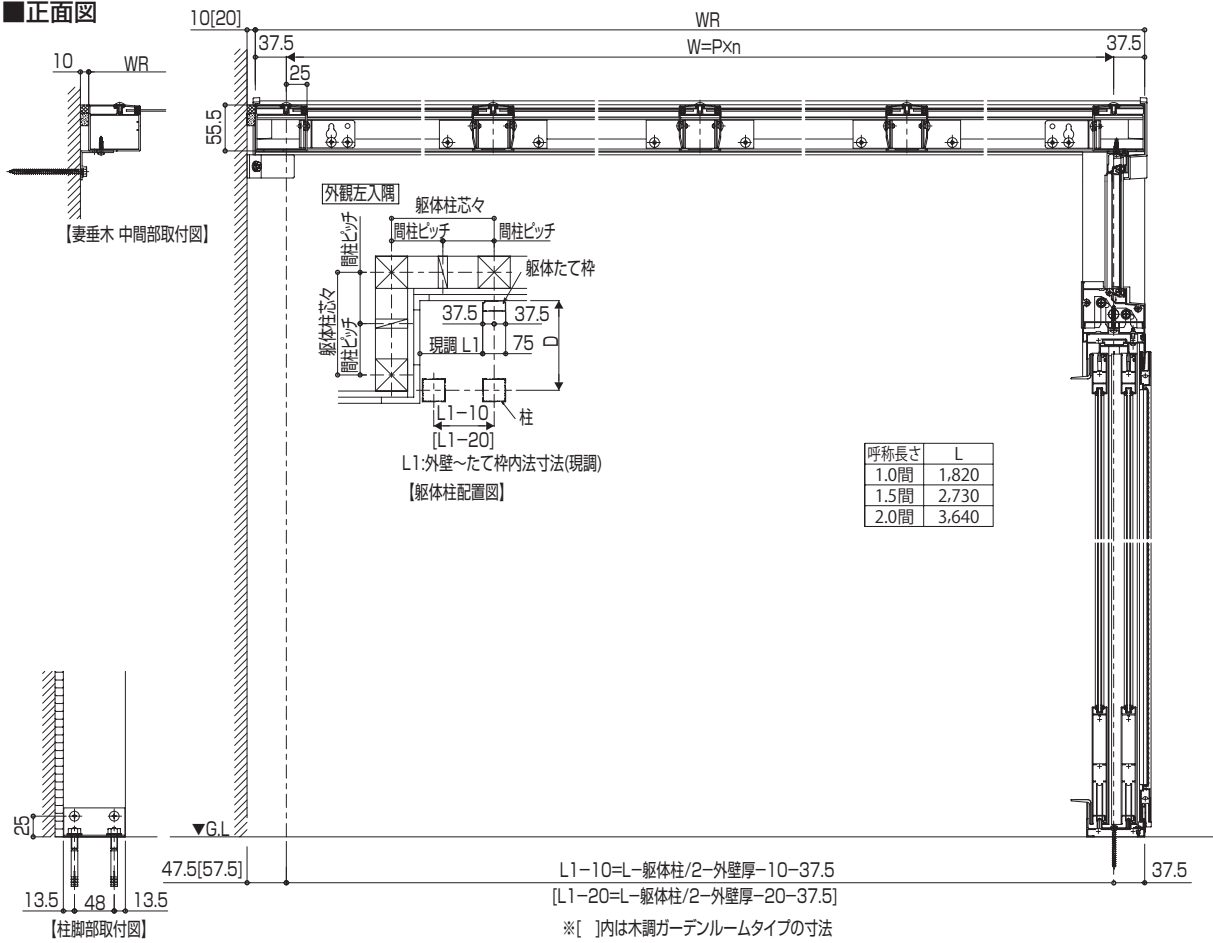
《土間仕様》



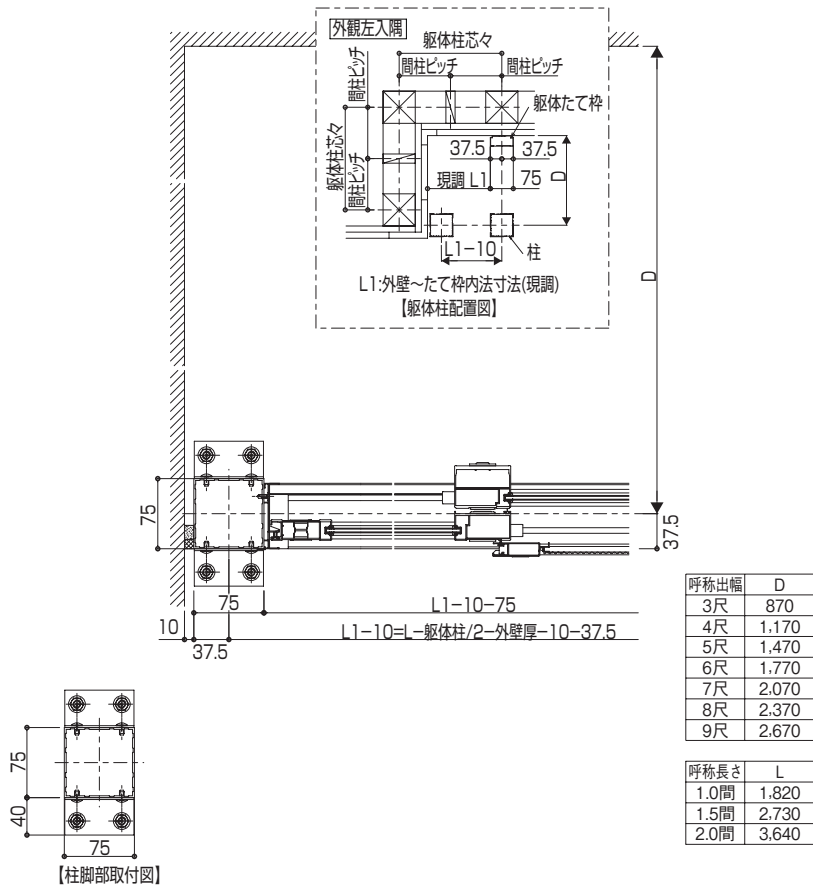
(単位 : mm)

商品断面図

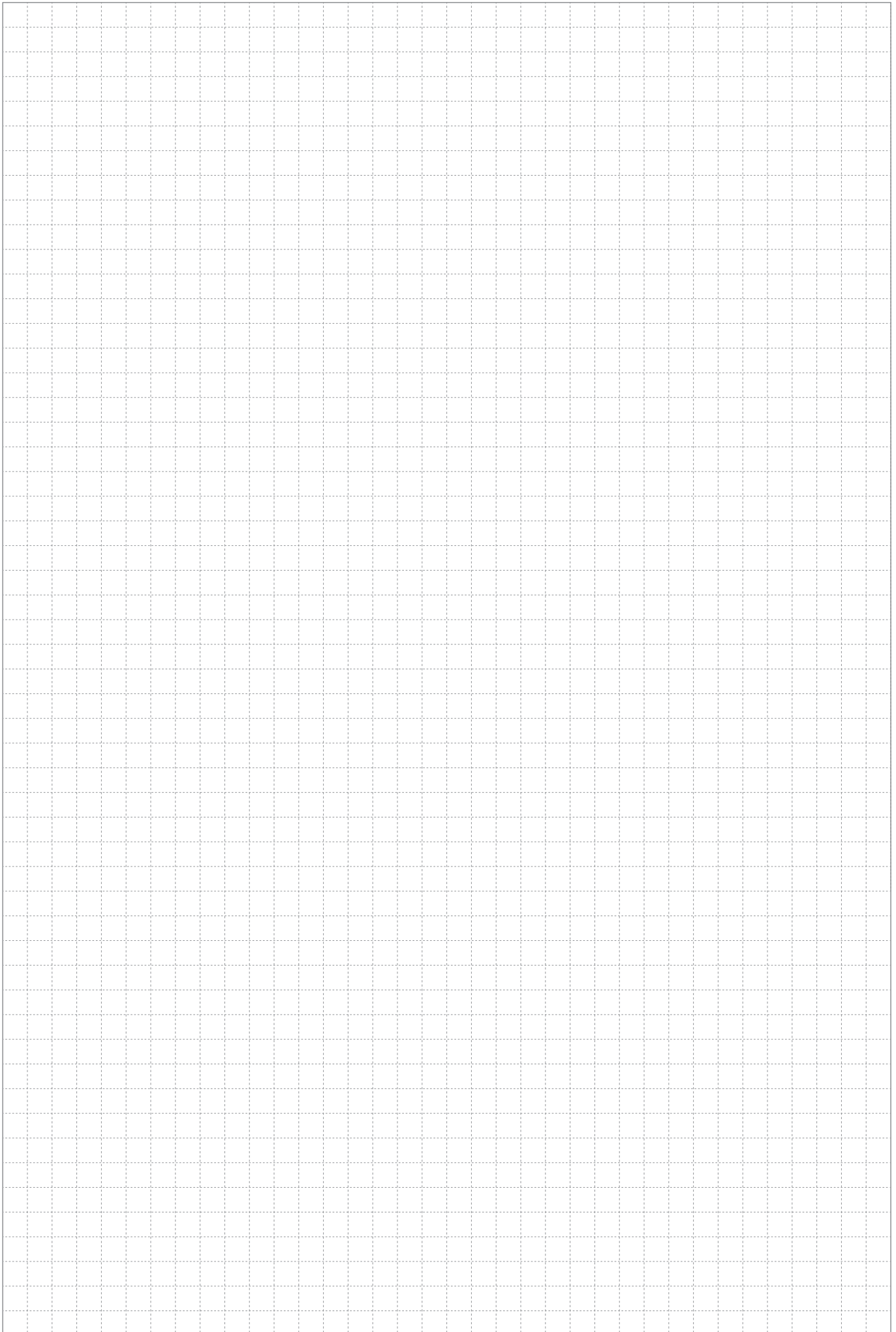
■正面図



■平面図



(単位：mm)



お客様メモ

A series of horizontal dashed lines for writing customer notes.

株式会社大仙

●表示内容は 2020 年9月現在のものです。

ホームページ <https://daisen-exterior.jp/>